

# 女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

— アンケート調査から見ると — 考察 —

島 崎 千江子

## 要 旨

女性の衣服の購入から廃棄に関わるアンケート調査を行い、衣生活の現状から見える課題を探った。その結果、今回のアンケート調査対象者の現状として、ショッピングやファッション、飲食や料理、美容・メイクなど生活を楽しむことに関心が高いが、流行に関してはそれほど関心がなく、衣服購入時には価格や似合い、着心地などの実用性を重視していた。また、衣服の購入先は半数以上が大型ファッション専門店やファッションビル、ショッピングセンターの店舗を利用し、衣服費は1か月1万円未満が7割から8割を占めることから、限られた家計の中で衣服費をまかなっている現状を裏付けている。

衣服の処分は、半数以上が着用機会がなくなったり汚れたら燃えるごみで廃棄し、中古衣料には抵抗を感じていた。リサイクルへの意識は7割が関心があると答えたものの実践しているのは3割程度にとどまっている。また、リサイクルを知るつもりがなかったり、実践するつもりがないと26.8%が答えており、これから知りたいという前向きな意識の7.1%を上回っていることはリサイクルを推進する上での大きな課題となることが明らかとなった。

クロス集計では、地域軸と関心事の関連において、四国や中部などで多く、近畿などは選択項目が少ない結果となった。また、職業軸との関連は「関心事」など多くの項目で有意差が認められ、特に公務員や会社員など組織で勤務する職種と、自営業や自由業などで「流行意識」や「支出額」で有意差があった。なお、リサイクルへの意識や実践については、既婚が未婚よりも意識や行動実態も高く、未婚の31.6%が「知る必要」も「実践する必要」も感じていない無関心かつ消極的であることが明らかとなった。

キーワード：衣服、購入、廃棄、現状、アンケート調査

## 1. はじめに

近年のファッションビジネス業界は国内だけでなく、グローバルな企業間競争や、多様な市場環境の変化への対応による様々な問題が出現している。その中でも、消費者の欲求や価値観の多様化による影響は大きく、消費者の中心となる女性のライフスタイルとして、バブル期以後に幼少期を過ごし、物質が豊かで消費者が市場を主導する経済状況の中での変容は多様と言える。業界ではそれらのニーズに応えるために、ファストファッションの台頭をはじめとして、低価格化に向けた大量生産による供給過多や過剰な流行追従が進行したため、在庫廃棄の増加や生活者が衣料品の循環サイクルを意識せず安易に廃棄している現状が廃棄物資源循環学会誌に所属の研究者らから報告されている<sup>1)</sup>。

そこで、本研究では消費者側の一現状を、国内の一般女性のライフスタイルのなかで、衣服の購入から廃棄に至るまでの行動と意識を調査し、衣服リサイクル問題の背景として把握する。

また、昨今話題となっている環境・生態系問題や、倫理・道徳に配慮した「エシカルな消費行動」を促すための活動に対して、消費者の認知度や理解についても調査を行い、衣服を取りまく様々な問題を多様な角度から関連性の有無を探り、これから衣生活を荷っていく若者に向けた衣生活教育の一考察としたい。

## 2. 衣服の供給からリサイクル・廃棄の現状に関わる背景

2000年以降、国内のファッションビジネス業界では「グローバルな市場」「ECビジネスとIT化の進展」「ファストファッション」などの事象が台頭し、国内のみならず世界の業界間競争が激化してきた。また、経済的な不安定感が漂う中、生活環境や消費者意識や行動も多様に変化し、産業界と生活環境の双方に多大な影響を及ぼしている。業界においては、新業態への意向や業態のボーダレス化により大量生産低価格型と高付加価値で高価格なブランド型に代表されるビジネスモデルが進んでいる。特に、大量生産低価格型のファストファッションの流行は、図1<sup>2)</sup>に示すように市場規模の減少にもかかわらず供給量の増加が著しいことや、衣類の平均価格が大きく低下したことから推測できる。すなわち、低価格でも品質の良い衣類を購入できるようになったことで、消費者が次々と衣類を購入し、飽きたらすぐに廃棄してしまうと

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

いうケースも散見されている。ちなみに、家庭における衣料品の死蔵期間は約半年といわれているおり、比較的安価な衣類は手入れをしながら繰り返し長期間着用するよりも、季節が変われば廃棄するという衣生活習慣が常態化しているものと推測できる。その結果、生産者は低価格を実現するために売れ残りを覚悟の上でさらに大量生産することになり、大量廃棄へとつながる問題が生じており問題解決は難しい状況にあると言える。

このような問題背景の中で、日本が目指す循環型社会の形成は、様々な業界や品目で、「Recycle」「Reuse」「Reduce」の3Rが重要とされ、リサイクルを義務づける多くの取組みが施行されている。しかし、繊維製品は成果を上げることが難しい品目とされ、年間250万tの繊維製品が消費されるのに対して200万tが処分され、一般の中古衣料の再利用は17万t、工業用の再利用は25万tと僅かで、残りの150万tはゴミになっているとの報告がある<sup>3)</sup>。衣類1着を約500グラムとして計算した場合、30億着分の衣類ということになる。

なお、行政回収や業者回収で集められた中古衣料は故繊維業者へ搬入後、リユース用とリサイクル用を選別し、中古衣料として60%、ウエス原料や反毛原料として35%が利用されている。2004年の中古衣料の輸出総量約9万tに対して2013年は約22万tとおおよそ2.5倍に増加しているといわれているが、全体量からすればまだ不十分といわざるを得ない。

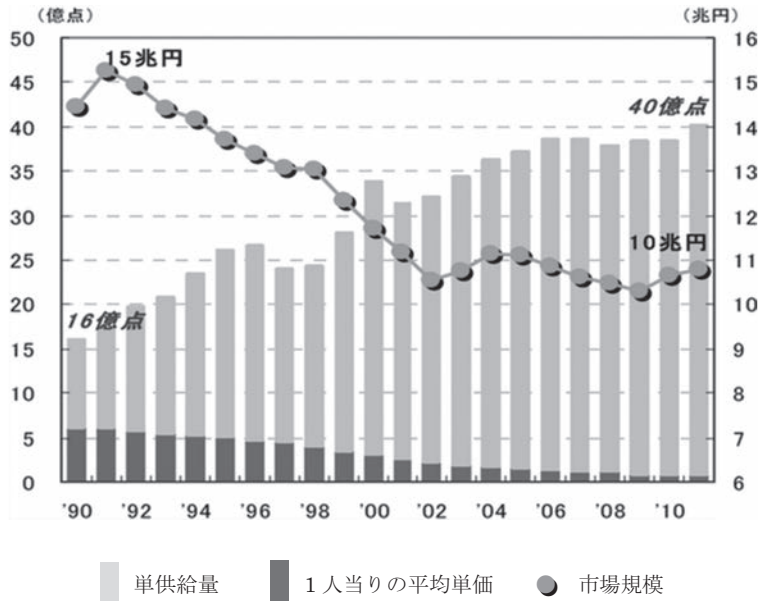


図1 衣料品の供給量と市場規模

このように、中古衣料の再利用が進まない理由として次のようなことが考えられる。まず、衣服はデザインや色など、製品が多様であり、個人の好みや流行などファッション性が高く、素材の組成も複雑であり、リサイクル技術や使用範囲が限られていることやコストが高いなど、需要と供給のアンバランスが大きな要因となっている。すなわち、譲りたい側は大量に存在し、譲られる側のニーズはそれほど多くないため、結果として死蔵や廃棄される結果となっている。また、専門業者による古着の売却などは高級ブランド志向を除いて、手続きなどに手間がかかる割に安価な買取額であり、購入する側も知らない人が来ていたものを身につけることへの抵抗があるため、売上の促進にはさらなる工夫が必要とされる。

一方、成果を上げている取組みはアパレル企業のCSRの一環として、「衣料品引き取りキャンペーン」など、消費者の持ち込んだ古着を商品券と引き換えに回収し、海外で再利用するためのリユース活動である。消費者が気軽に店頭を持ち込めるような利便性を図る企業も増加し、消費者だけでなく企業側も次回の売り上げにつながる事が可能になり、今後、廃棄削減にも貢献できると期待されている。

その他、開発途上国での環境や生態系問題、倫理・道徳問題も「エシカル消費」や「オーガニック素材」など消費者への意識改革に向けた理解向上を目指しているが、未だ成果は不透明な状況が予想されている。

### 3. アンケート調査

#### 3-1 目的

本調査は、一般消費者の衣服に対する購入意識や廃棄に関わる行動の実態など、衣生活の現状を探り、適正な生産業態を業界へ提案したり、自治体・メディア・教育機関を通じた消費者への教育推進活動に向けた資料としたい。

アンケートは全国の18～39歳でネットアンケートに答えられる女性を対象にして「回答者の基本情報」「衣服への関心度」「購入状況」「廃棄状況」などを質問項目とし、質問項目ごとに単純集計を行うとともに、各々をクロス集計して検定を行い関連の有無について検証と考察を行う。

#### 3-2 調査および統計分析方法

調査日時	平成30年10月25日
調査対象	全国の18～39歳の女性 552名 有効サンプル数は552名
調査方法	セルフ型ネットリサーチ「Fastask」によるインターネット調査

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

により、項目ごとの単純集計と一部のクロス集計を行った。データ入力はマイクロソフトエクセル、統計処理はIBM SPSS Statistics24にて実施した。項目間の関係について、名義尺度間の関係はクロス集計を行いカイ2乗検定、名義尺度と順序尺度の関係はクロス集計を行いクラスカル・ワリス検定、順序尺度間関係はクロス集計、スピアマン順位相関係数を算出し無相関検定を適用した。

なお、統計的有意性検定の有意水準は0.05とした。

## 4. アンケート結果及び考察

### 4-1 回答者の属性

18歳～39歳の女性の552名から回答を得た結果、属性は表1～表5の通りとなった。回答者で最も多かった属性は、年齢が「20歳～39歳」、地域は「東京」と「大阪」、

表1 GEN 年齢

	n	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳
総数	552	17	209	326
(%)	100.0%	3.1%	37.9%	59.0%

表2 ARE 地域

	n	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
総数	552	20	25	215	78	127	27	13	47
(%)	100.0%	3.6%	4.5%	39.0%	14.1%	23.0%	4.9%	2.4%	8.5%

表3 JOB 職業

	n	公務員	経営者・役員	会社員(事務系)	会社員(技術系)	会社員(その他)	自営業	自由業	専業主婦(主夫)	パート・アルバイト	学生	その他
総数	552	19	2	123	26	61	6	8	117	99	44	47
(%)	100.0%	3.4%	0.4%	22.3%	4.7%	11.1%	1.1%	1.5%	21.2%	18.0%	8.0%	8.5%

表4 MAR 未既婚

	n	未婚	既婚
総数	552	307	245
(%)	100.0%	55.6%	44.4%

表5 Q3 あなたが1か月で自由に使える平均額をお答えください。

	n	5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～30,000円未満	30,000円～50,000円未満	50,000円～100,000円未満	100,000円～150,000円未満	150,000万円以上
総数	552	96	105	163	95	47	43	3
(%)	100.0%	17.4%	19.0%	29.5%	17.2%	8.5%	7.8%	0.5%

職業は「会社員」と「専業主婦」、未既婚と子供の有無では「未婚」と「子供無し」が半数を超えている。

また、個人が自由に使えるお金としては表8の通り、1か月平均額で「10,000円～30,000円未満」が29.5%と最も多く、次いで「5,000円～10,000円未満」が19.0%となり、「5,000円未満」の17.4%を加えて「30,000円未満」が合計で65.9%と多数を占めている。なお「100,000円」を超える高額消費者は8.3%に留まった。

#### 4-2 ライフスタイルへの関心度

現在、関心を持っているものを複数回答で尋ねた結果は、表6の通り、「ショッピング」57.8%と「ファッション全般」が55.8%と過半数を占め、次いで「飲食・料理」52.4%、「美容・メイク」が51.5%と約半数を占めている。このことから回答者の関心は「ショッピングを楽しみながらファッション商品や飲食に関心があり、美容やメイクを生活に取り入れた」ライフスタイルにあることがうかがえる。

また、衣服の流行への関心については表7の通り、「関心は無く、流行は気にしない」が31.2%、「あまり関心はないが、一応流行を取り入れている」は28.4%と、「関心が無い」を合わせて59.6%となった。なお、「大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている」8.7%と、「関心があり、周りに合わせて流行を取り入れている」31.0%の合計では39.7%が流行に関心があり取り入れており、以上の結果からは関心の有無に関わらず68.1%が流行を取り入れていることが明らかとなった。

表6 Q4次の中で、現在どのようなことに関心を持っていますか。複数回答

	n	ファッション全般	美容・メイク	ショッピング	音楽・芸能	飲食・料理	健康・ダイエット	旅行	家庭・育児	SNS	スポーツ	学問・教育	仕事	その他
総数	552	308	284	319	238	289	246	254	150	147	72	97	97	16
(%)	100.0%	55.8%	51.5%	57.8%	43.1%	52.4%	44.6%	46.0%	27.2%	26.7%	13.0%	17.6%	17.6%	2.9%

表7 Q5衣服の流行をどのように思われますか。

	n	大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	関心があり、周りに合わせて流行を取り入れている	あまり関心はないが、一応流行を取り入れている	関心はなく、流行は気にしない	その他
総数	552	48	171	157	172	4
(%)	100.0%	8.7%	31.0%	28.4%	31.2%	0.7%

#### 4-3 衣服の購入実態

衣服を買う時に重視することとして複数回答で尋ねた結果、表8の通り、「価格」74.6%と「着て似合う」が71.0%と最も多くを占め、次いで「着心地」51.9%、「デザインや色」が45.5%、「サイズ」42.6%と続いている。反面、重視しない項目とし

表8 Q6 衣服を買う時に重視することはどのようなことですか。複数回答

	n	価格	流行	着て似合う	着心地	デザインや色	洗濯方法	お店のスタッフやサービス	お店の場所	ブランド	品質	サイズ	素材	原産国	目的や場面	自分で購入しない	その他
総数	552	411	137	391	286	251	119	32	27	84	155	235	147	22	69	20	3
(%)	100.0%	74.6%	24.9%	71.0%	51.9%	45.5%	21.6%	5.8%	4.9%	15.2%	28.1%	42.6%	26.7%	4.0%	12.5%	3.6%	0.5%

表9 Q7 あなた自身の衣服の買い方についてお答えください。複数回答

	n	計画的に買うことが多い	衝動買いが多い	長く着られるものを買うことが多い	長く着るよりも流行ものを買うことが多い	バーゲンやセールで買うことが多い	正価で買うことが多い	なんとなく買うことが多い	何も考えないで買うことが多い	その他
総数	532	150	182	219	28	236	27	86	36	2
(%)	100.0%	28.2%	34.2%	41.2%	5.3%	44.4%	5.1%	16.2%	6.8%	0.4%

では「お店のスタッフやサービス」「お店の場所」「原産国」などであり、このことから消費者は「価格を最重要視し、似合いや着心地、サイズなど自分の欲求に合った衣服を購入し、商品自体に影響の少ないお店やサービスなどは重視しない」傾向にあることがうかがえる。

また、衣服の買い方については複数回答で表9の通り、「正価で買うことが多い」の5.1%に比べて「バーゲンやセールで買うことが多い」が44.4%、「流行ものを買うことが多い」の5.3%に比べて「長く着られるものを買うことが多い」は41.2%となり、着実で経済的な買い方をしていることが明らかとなった。また、「衝動買いが多い」では34.2%と、「計画的に買うことが多い」の28.2%を上回っており、バーゲンなどで割引されていると、予定しないものでも、つい財布のひもが緩んでしまうことが考えられる。

洋服購入の1か月平均額は表10の通り「5,000円未満」が49.2%で、約半数がこれにあたる。次いで「5,000円～10000円未満」25.4%となり、高額になるほど少数になっていることから、衣服の購入にはお金をあまりかけていないことが明らかとなった。

購入場所については表11の通り「ユニクロやH&M」などのファッション大型専門店が50.7%で約半数が利用しており、「ショッピングセンターの中の店舗」49.7%、次いで「ファッションビルの中の店舗」44.0%となっている。これらは図2に示すよ

表10 Q8 洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくら位使いますか。

	n	5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～20,000円未満	20,000円～30,000円未満	30,000円～50,000円未満	50,000円以上
総数	532	262	135	76	20	38	1
(%)	100.0%	49.2%	25.4%	14.3%	3.8%	7.2%	0.2%

表11 Q9 あなたは衣服をどこで買いますか。複数回答

	n	百貨店	ファッションビルの中の店舗	スーパー	ショッピングセンターの中の店舗	セレクトショップ	個人商店	アウトレットストア	大型ファッション専門店 (ユニクロ・ザラ・H&Mなど)	ネット通販	カタログ通販	古着店	その他
総数	532	109	234	56	264	79	21	140	269	221	33	32	4
(%)	100.0%	20.5%	44.0%	10.5%	49.7%	14.9%	4.0%	26.4%	50.7%	41.6%	6.2%	6.0%	0.8%

うに1990年以降、供給量の大幅な増加に対して1人当りの平均購入単価が年々低下し、ファッションの消耗品化による流言である「2～3回着たら捨てる」という状況につながっていることを危惧させるものである。無店舗では「ネット通販」が41.6%で年々増加の傾向にあることも特徴として大きい。また、高級なイメージのある「百貨店」20.5%や「セレクトショップ」は14.9%と下位であり、衣服の購入にお金をかけていない傾向と一致しており、昨今の百貨店の衣料品売上低迷を裏付ける結果となった。

#### 4-4 衣服の廃棄実態

着なくなった衣服の扱いについて、表12に示す。「しばらく着なかったものは処分する」62.7%で最も多いことから、一定期間は保管していることが分かったが、「しばらく」の程度が具体的でなく明確な保管期間が把握できなかった。また「着ないものはすぐに処分する」13.4%と、この質問でも「すぐ」の程度が不明であり、今後の改善点として捉えている。

衣服の処分はどのようにするかについて、表13に示す。「燃えるごみとして捨てる」が49.6%と約半数を占めているが、「リサイクルショップに売る」34.6%や「オークション」22.8%の他、「資源ごみ」26.1%など、衣服の種類によっては何らかのリサイクルに寄与している結果となった。衣服の処分理由については表14に示す。「着る

表12 Q10 着なくなった衣服はどうされていますか。

	n	着なくなっても処分せずそのまま置いておく	しばらく着なかったものは処分する	着ないものはすぐに処分する	その他
総数	552	126	346	74	6
(%)	100.0%	22.9%	62.7%	13.4%	1.1%

表13 Q11 衣服の処分はどのようにすることが多いですか。

	n	燃えるごみとして捨てる	資源ごみで出す	家族や知人にあげる	作り変えて再利用する	ネットオークションに出す	下取りに出す	リサイクルショップに売る	その他
総数	425	211	111	86	19	97	35	147	6
(%)	100.0%	49.6%	26.1%	20.2%	4.5%	22.8%	8.2%	34.6%	1.4%



表14 Q12 あなたが衣服を処分する時はどのような理由が多いですか。複数回答

	n	汚れや傷みが 気になる	似合わない	流行おくれ	サイズが 合わない	置く場所が ない	着る機会が 無くなった	その他
総数	425	238	130	116	149	64	273	0
(%)	100.0%	56.0%	30.6%	27.3%	35.1%	15.1%	64.2%	0.0%

機会が無くなった」が64.2%で、最も多い処分理由として挙げられ、「汚れや傷みが気になる」は56.0%と過半数を占めている。

#### 4-5 衣服のリサイクル意識

中古衣服を着ることをどう思うかの結果を表15に示す。「少し抵抗がある」36.0%と「大いに抵抗がある」18.9%の合計54.9%が抵抗を感じると答えている。「あまりない」22.1%と「全くない」13.4%を合わせて35.5%は抵抗を感じないと答えているが、現在のところ、抵抗を感じる方が多い結果となった。

中古衣服の売買経験についての結果は表16に示す。「売ったり買ったりしたことがある」が34.4%と最も多く、「売ったことはあるが買ったことはない」25.9%に対して「買ったことはあるが売ったことはない」12.7%と少数となった。なお、「どちらもない」は27.0%であった。この結果を表15の結果と合わせると、中古衣服を着ることに抵抗を感じていた54.9%と、「買ったことがない」「どちらもない」の中古衣服を着ない派を合わせた52.9%とほぼ同様の割合となり意識の現状が明らかとなった。

衣服のリサイクルについてどう思うかの結果を表17に示す。「関心はあり、できるだけ実践している」30.6%、次いで「関心はあるが実践していないのでこれからしたい」28.6%となり、「今は関心がないがこれから実践したい」の6.5%も加えると合わせて65.7%で前向きな意識があることが分かった。その反面、「関心はあるが実践するつもりはない」11.6%と「知らなくてよい」15.2%の合計で26.8%が否定的である

表15 Q13 中古衣服を着ることをどう思いますか。

	n	大いに抵抗が ある	少し抵抗が ある	あまりない	全くない	どちらも いえない	その他
総数	552	104	199	122	74	53	0
(%)	100.0%	18.9%	36.0%	22.1%	13.4%	9.6%	0.0%

表16 Q14 あなたは中古衣服を売買したことがありますか。

	n	売ったり買ったり したことがある	売ったことはあるが 買ったことはない	買ったことはあるが 売ったことはない	どちらも ない
総数	552	190	143	70	149
(%)	100.0%	34.4%	25.9%	12.7%	27.0%

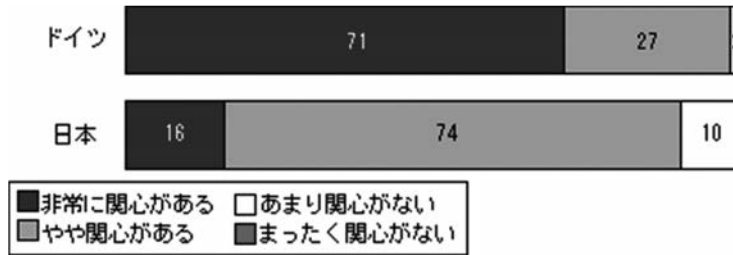


図2 資源や環境のリサイクルについてどの程度関心を持っているか

ことから、その理由を探ることが重要だと感じた。なお、「今は知らないのですが、これから知りたい」は7.1%と少数であるが、今後、前向きな意識に転じてくれるよう期待したい。因みにドイツと日本の意識の違いを比較すると図2<sup>4)</sup>のように「非常に興味がある」の日本の割合の低さなど関心の程度に大きな差が生じている。現代人の物の豊かさに慣れたことは、日本人のモノを大切にす文化を時代の流れの中で希薄にしたと危惧される。衣服のリサイクルについてどこから知ったかを表18に示す。「ネットで知った」42.5%、「新聞やニュースなどのメディアで知った」27.3%、「人から聞いた」24.8%の順で多く、本来機能すべき自治体の活動や学校教育では残念ながら少数となっている。現代社会においてネット活用による成果は貢献として捉えながらも、一方的な情報提供による一部の偏った情報や判断などが閲覧者に正しく理解してもらえるかなどの疑問も皆無ではない。今後は、教育機関や自治体での機能を充実させることによって正しい理解を広げる必要があると強く感じた。

衣服に関する言葉の認識について聞いた結果を表19に示す。知っている言葉で多かったのは「リサイクル」「リメイク」で、知らない言葉は「エシカル消費」と「フェアトレード」であった。また、「オーガニック素材」や「自然や環境に優しい商品」「エコロジー」「リデュース」「リユース」などは、ある程度知っていたり、言葉として聞

表17 Q15 あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか。

	n	関心はあり、できるだけリサイクルを実践している	関心はあるが、実践していないのでこれからしたい	関心はあるが、実践するつもりはない	今は関心はないが、これから実践したい	今は知らないのですが、これから知りたい	知らなくてよい	その他
総数	552	169	158	64	36	39	84	2
(%)	100.0%	30.6%	28.6%	11.6%	6.5%	7.1%	15.2%	0.4%

表18 Q16 衣服のリサイクルについて、どこから知りましたか。(複数回答)

	n	学校で知った	新聞やニュースなどのメディアで知った	自治体の活動で知った	本で知った	ネットで知った	人から聞いた(家族・知人など)	販売店で聞いた	その他
総数	429	23	117	55	29	182	106	78	9
(%)	100.0%	5.4%	27.3%	12.9%	6.8%	42.5%	24.8%	18.2%	2.1%

表19 Q17 衣服に関しての次にあげる言葉の中であてはまるものをお答えください。

	n	大いに知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない		n	大いに知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない
フェアトレード商品	552	35	103	101	313	フェアトレード商品	552	6.3%	18.7%	18.3%	56.7%
オーガニック素材	552	74	229	153	96	オーガニック素材	552	13.4%	41.5%	27.8%	17.4%
自然や環境に優しい商品	552	48	211	139	153	自然や環境に優しい商品	552	8.7%	38.2%	25.2%	27.8%
エシカル消費	552	23	38	59	431	エシカル消費	552	4.2%	6.9%	10.7%	78.1%
エコロジー	552	64	186	171	131	エコロジー	552	11.6%	33.7%	31.0%	23.7%
リデュース	552	64	198	137	153	リデュース	552	11.6%	35.9%	24.8%	27.7%
リユース	552	84	235	131	102	リユース	552	15.2%	42.6%	23.7%	18.5%
リサイクル	552	145	277	76	54	リサイクル	552	26.3%	50.2%	13.8%	9.8%
リメイク	552	158	268	66	60	リメイク	552	28.6%	48.6%	12.0%	10.9%

いたことはあるものの、理解はされていないことが明らかとなった。このような結果から、前述したように、今後は自治体や教育機関での具体的でわかりやすい方策を早急に推進する必要性を強く求めていくことが重要である。

#### 4-6 クロス集計による考察

消費から廃棄までの消費者の現状および行動と各々の属性要素に何らかの関連があるかどうかを複数の質問項目を抽出しクロス集計を行った。クロス集計の一覧を表20に示すとともに、関連が認められた項目については\*で記載の上、表21～表59の通り個々のクロス表で示し考察を行った。

##### 4-6-1 地域との関連

「現在どのようなことに関心があるか」(表21～表25)の問いに対して、「健康・ダイエット」では中部と四国で過半数が選択し、「旅行」では「北海道」「中部」「四国」「九州」が選択、「家庭育児」と「学問教育」「仕事」共に「四国」で選択が最も多く「四国」では全てに関心があるとして選択している結果となった。なお、「近畿」や「東北」では全てにおいて選択が少なくなっていることから、当該項目における関心に対する地域差が明らかとなった。今回、調査では「ファッション」の関心は地域との有意差がなかったことからどの地域も関心が高かった。

「1か月の洋服代」(表26)は、kruskal wallis 検定の結果「近畿」「中部」「関東」の順でランクが高いものの、有意差は認められなかった。

表20 クロス組み合わせ表

有意差が認められた項目\*

No	項目1	項目2	
1	年齢	洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくら位使いますか。	Kruskal Wallis 検定
No	項目1	項目2	
1	年齢	衣服の流行をどのように思われますか。	カイ2乗検定
No	項目1	項目2	
1	年齢	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか。	カイ2乗検定
No	項目1	項目2	検定法
		(次の中で、どのようなことに関心を持っていますか。) 複数回答	
1	地域	ファッション全般	カイ2乗検定
2	地域	美容メイク	カイ2乗検定
3	地域	ショッピング	カイ2乗検定
4	地域	音楽芸能	カイ2乗検定
5	地域	飲食料理	カイ2乗検定
6	地域	健康ダイエット	カイ2乗検定*
7	地域	旅行	カイ2乗検定*
8	地域	家庭育児	カイ2乗検定*
9	地域	SNS	カイ2乗検定
10	地域	スポーツ	カイ2乗検定
11	地域	学問教育	カイ2乗検定*
12	地域	仕事	カイ2乗検定*
13	地域	その他	カイ2乗検定
No	項目1	項目2	
1	地域	衣服の流行をどのように思われますか。	カイ2乗検定
No	項目1	項目2	
1	地域	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか。	カイ2乗検定
No	項目1	項目2	
1	地域	洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくら位使いますか。	Kruskal Wallis 検定
No	項目1	項目2	
1	職業	洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくら位使いますか。	Kruskal Wallis 検定
No	項目1	項目2	
1	職業	衣服の流行をどのように思われますか。	カイ2乗検定*
No	項目1	項目2	
1	職業	中古衣服を着ることをどう思いますか。	カイ2乗検定*
No	項目1	項目2 (あなた自身の衣服の買い方についてお答えください。)	複数回答
1	職業	計画的に買うことが多い	カイ2乗検定
2	職業	衝動買いすることが多い	カイ2乗検定
3	職業	長く着られるものを買うことが多い	カイ2乗検定
4	職業	長く着るよりも流行ものを買うことが多い	カイ2乗検定
5	職業	バーゲンやセールで買うことが多い	カイ2乗検定*
6	職業	正価で買うことが多い	カイ2乗検定
7	職業	なんとなく買うことが多い	カイ2乗検定
8	職業	何も考えないで買うことが多い	カイ2乗検定*
9	職業	その他	カイ2乗検定
No	項目1	項目2 (次の中で、どのようなことに関心を持っていますか。)	複数回答
1	職業	ファッション全般	カイ2乗検定*
2	職業	美容メイク	カイ2乗検定*
3	職業	ショッピング	カイ2乗検定
4	職業	音楽芸能	カイ2乗検定*
5	職業	飲食料理	カイ2乗検定
6	職業	健康ダイエット	カイ2乗検定
7	職業	旅行	カイ2乗検定*
8	職業	家庭育児	カイ2乗検定*
9	職業	SNS	カイ2乗検定
10	職業	スポーツ	カイ2乗検定
11	職業	学問教育	カイ2乗検定*
12	職業	仕事	カイ2乗検定*
13	職業	その他	カイ2乗検定

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

No	項目 1	項目 2 (衣服を買う時に重視することはどのようなことですか。)	複数回答
1	職業	価格	カイ 2 乗検定*
2	職業	流行	カイ 2 乗検定
3	職業	着て似合う	カイ 2 乗検定
4	職業	着心地	カイ 2 乗検定
5	職業	デザインや色	カイ 2 乗検定
6	職業	洗濯方法	カイ 2 乗検定
7	職業	お店のスタッフやサービス	カイ 2 乗検定
8	職業	お店の場所	カイ 2 乗検定
9	職業	ブランド	カイ 2 乗検定
10	職業	品質	カイ 2 乗検定*
11	職業	サイズ	カイ 2 乗検定*
12	職業	素材	カイ 2 乗検定*
13	職業	原産国	カイ 2 乗検定
14	職業	目的や場面	カイ 2 乗検定*
15	職業	自分で購入しない	カイ 2 乗検定
16	職業	その他	カイ 2 乗検定
No	項目 1	項目 2 (衣服の処分はどのようにすることが多いですか。)	複数回答
1	職業	燃えるごみとして捨てる	カイ 2 乗検定
2	職業	資源ごみで出す	カイ 2 乗検定
3	職業	家族や知人にあげる	カイ 2 乗検定*
4	職業	作り変えて再利用する	カイ 2 乗検定
5	職業	ネットオークションに出す	カイ 2 乗検定
6	職業	下取りに出す	カイ 2 乗検定
7	職業	リサイクルショップに売る	カイ 2 乗検定*
8	職業	その他	カイ 2 乗検定*
No	項目 1	項目 2 (あなたが衣服を処分する時はどのような理由が多いですか。)	複数回答
1	職業	汚れや傷みが気になる	カイ 2 乗検定
2	職業	似合わない	カイ 2 乗検定
3	職業	流行おくれ	カイ 2 乗検定
4	職業	サイズが合わない	カイ 2 乗検定*
5	職業	置く場所がない	カイ 2 乗検定
6	職業	着る機会が無くなった	カイ 2 乗検定
7	職業	その他	カイ 2 乗検定
No	項目 1	項目 2	
1	未既婚	あなた自身の衣服の買い方についてお答えください。	カイ 2 乗検定*
No	項目 1	項目 2	
1	未既婚	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか。	カイ 2 乗検定*
No	項目 1	項目 2	
1	あなたが1か月で自由に使える平均額をお答えください	洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくらく使いますか。 スピアマン順位相関係数	
No	項目 1	項目 2 (あなたは衣服をどこで買いますか。)	複数回答
1	衣服の流行をどのように思われますか	百貨店	カイ 2 乗検定
2	衣服の流行をどのように思われますか	ファッションビルの中の店舗	カイ 2 乗検定*
3	衣服の流行をどのように思われますか	スーパー	カイ 2 乗検定*
4	衣服の流行をどのように思われますか	ショッピングセンターの中の店舗	カイ 2 乗検定
5	衣服の流行をどのように思われますか	セレクトショップ	カイ 2 乗検定*
6	衣服の流行をどのように思われますか	個人商店	カイ 2 乗検定*
7	衣服の流行をどのように思われますか	アウトレットストア	カイ 2 乗検定
8	衣服の流行をどのように思われますか	ファッション専門店 (ユニクロ・ザラ・H&M など)	カイ 2 乗検定
9	衣服の流行をどのように思われますか	ネット通販	カイ 2 乗検定
10	衣服の流行をどのように思われますか	カタログ通販	カイ 2 乗検定*
11	衣服の流行をどのように思われますか	古着店	カイ 2 乗検定
12	衣服の流行をどのように思われますか	その他	カイ 2 乗検定
No	項目 1	項目 2	
1	衣服の流行をどのように思われますか	洋服を買うのに、だいたい1か月平均していくらく使いますか。 Kruskal Wallis 検定	
No	項目 1	項目 2	
1	衣服の流行をどのように思われますか	中古衣服を着ることをどう思いますか。	カイ 2 乗検定*
No	項目 1	項目 2	
1	あなたは中古衣服を売売したことがありますか。	中古衣服を着ることをどう思いますか。	カイ 2 乗検定*
No	項目 1	項目 2 (衣服のリサイクルについて、どこから知りましたか。)	複数回答
1	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	学校で知った	カイ 2 乗検定
2	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	新聞やニュースなどのメディアで知った	カイ 2 乗検定
3	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	自治体の活動で知った	カイ 2 乗検定
4	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	本で知った	カイ 2 乗検定
5	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	人から聞いた (家族・知人など)	カイ 2 乗検定
6	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	販売店で聞いた	カイ 2 乗検定
7	あなたは衣服のリサイクルについてどう思いますか	その他	カイ 2 乗検定*

表21 地域\*次の中で、現在どのようなことに  
関心を持っていますか\_健康ダイエット

		健康ダイエット			
		選択なし	選択	合計	
F4_地域	北海道	度数	11	9	20
		F4_地域の%	55.0%	45.0%	100.0%
	東北	度数	16	9	25
		F4_地域の%	64.0%	36.0%	100.0%
	関東	度数	118	97	215
		F4_地域の%	54.9%	45.1%	100.0%
	中部	度数	33	45	78
		F4_地域の%	42.3%	57.7%	100.0%
	近畿	度数	83	44	127
		F4_地域の%	65.4%	34.6%	100.0%
	中国	度数	14	13	27
		F4_地域の%	51.9%	48.1%	100.0%
	四国	度数	4	9	13
		F4_地域の%	30.8%	69.2%	100.0%
	九州	度数	27	20	47
		F4_地域の%	57.4%	42.6%	100.0%
合計		度数	306	246	552
		F4_地域の%	55.4%	44.6%	100.0%

p < 0.05

表22 地域\*次の中で、現在どのようなこと  
に関心を持っていますか\_旅行

		旅行			
		選択なし	選択	合計	
F4_地域	北海道	度数	7	13	20
		F4_地域の%	35.0%	65.0%	100.0%
	東北	度数	16	9	25
		F4_地域の%	64.0%	36.0%	100.0%
	関東	度数	113	102	215
		F4_地域の%	52.6%	47.4%	100.0%
	中部	度数	39	39	78
		F4_地域の%	50.0%	50.0%	100.0%
	近畿	度数	83	44	127
		F4_地域の%	65.4%	34.6%	100.0%
	中国	度数	14	13	27
		F4_地域の%	51.9%	48.1%	100.0%
	四国	度数	3	10	13
		F4_地域の%	23.1%	76.9%	100.0%
	九州	度数	23	24	47
		F4_地域の%	48.9%	51.1%	100.0%
合計		度数	298	254	552
		F4_地域の%	54.0%	46.0%	100.0%

p < 0.05

表23 地域\*次の中で、現在どのようなこと  
に関心を持っていますか\_家庭教育

		家庭教育			
		選択なし	選択	合計	
F4_地域	北海道	度数	14	6	20
		F4_地域の%	70.0%	30.0%	100.0%
	東北	度数	20	5	25
		F4_地域の%	80.0%	20.0%	100.0%
	関東	度数	152	63	215
		F4_地域の%	70.7%	29.3%	100.0%
	中部	度数	57	21	78
		F4_地域の%	73.1%	26.9%	100.0%
	近畿	度数	101	26	127
		F4_地域の%	79.5%	20.5%	100.0%
	中国	度数	24	3	27
		F4_地域の%	88.9%	11.1%	100.0%
	四国	度数	7	6	13
		F4_地域の%	53.8%	46.2%	100.0%
	九州	度数	27	20	47
		F4_地域の%	57.4%	42.6%	100.0%
合計		度数	402	150	552
		F4_地域の%	72.8%	27.2%	100.0%

p < 0.05

表24 地域\*次の中で、現在どのようなこと  
に関心を持っていますか\_学問教育

		学問教育			
		選択なし	選択	合計	
F4_地域	北海道	度数	15	5	20
		F4_地域の%	75.0%	25.0%	100.0%
	東北	度数	23	2	25
		F4_地域の%	92.0%	8.0%	100.0%
	関東	度数	180	35	215
		F4_地域の%	83.7%	16.3%	100.0%
	中部	度数	62	16	78
		F4_地域の%	79.5%	20.5%	100.0%
	近畿	度数	108	19	127
		F4_地域の%	85.0%	15.0%	100.0%
	中国	度数	24	3	27
		F4_地域の%	88.9%	11.1%	100.0%
	四国	度数	6	7	13
		F4_地域の%	46.2%	53.8%	100.0%
	九州	度数	37	10	47
		F4_地域の%	78.7%	21.3%	100.0%
合計		度数	455	97	552
		F4_地域の%	82.4%	17.6%	100.0%

p < 0.05

表25 地域\*次の中で、現在どのようなこと  
に関心を持っていますか\_仕事

F4_地域		仕事			合計
		選択なし	選択		
北海道	度数	13	7	20	
	F4_地域の%	65.0%	35.0%	100.0%	
東北	度数	23	2	25	
	F4_地域の%	92.0%	8.0%	100.0%	
関東	度数	177	38	215	
	F4_地域の%	82.3%	17.7%	100.0%	
中部	度数	63	15	78	
	F4_地域の%	80.8%	19.2%	100.0%	
近畿	度数	111	16	127	
	F4_地域の%	87.4%	12.6%	100.0%	
中国	度数	24	3	27	
	F4_地域の%	88.9%	11.1%	100.0%	
四国	度数	7	6	13	
	F4_地域の%	53.8%	46.2%	100.0%	
九州	度数	37	10	47	
	F4_地域の%	78.7%	21.3%	100.0%	
合計	度数	455	97	552	
	F4_地域の%	82.4%	17.6%	100.0%	

p < 0.05

表26 地域\*1か月の洋服代

Kruskal Wallis 検定

F4_地域	Q8_1か月の洋服代	順位	
		度数	平均ランク
Q8_1か月の洋服代	北海道	19	244.71
	東北	25	199.24
	関東	211	269.84
	中部	77	271.05
	近畿	116	292.00
	中国	26	252.40
	四国	13	253.38
	九州	45	235.84
	合計	532	

#### 4-6-2 職業との関連

「1か月の洋服代」(表27)は「公務員」「会社員(事務系)」「会社員(その他)」で高額になる傾向があり、特に「会社員(事務系)」では「30,000円～50,000円」が他の職業に比べて、極めて多いことから、通勤に外出着が必要なことや、購入のための収入が安定しているからと考えられる。「自営業」と「自由業」では「5,000円未満」が最も多くなっており、衣服にお金をかけない傾向が明らかとなった。

「衣服の流行をどう思うか」(表28)との関連の結果は、「大いに関心があり、最先端の流行を取り入れている」で多かったのは「学生」「公務員」であり、「関心があり、周りに合わせて流行を取り入れている」では「会社員」「専業主婦」「学生」の順に多くなっている。ただ、「公務員」では「最先端の流行を取り入れる」が他の職種と比べて最も多い反面、「関心はなく、流行は気にしない」も42.1%いたり、同じ会社員でも(技術系)の「関心はなく、流行は気にしない」が多いことから、同職種でも関心の程度が二極化していると言える。また、「自営業」と「自由業」では流行への関心が薄いことが明らかとなった。

「現在の関心ごと」(表29～表35)との関連の結果は、「ファッション全般」を半数以上が選択したのは「公務員」「会社員(技術系)」「会社員(その他)」「専業主婦」「パートアルバイト」「学生」であった。この結果は「美容メイク」を選択した職種と「自営業」と「専業主婦」を除いて同様となった。なお、「自由業」では「選択なし」が半数以上であり、オシャレに対して関心が低い結果となった。「音楽芸能」を選択

表27 職業 と 1 か月の洋服代

F5_職業		1 か月の洋服代						合計
		1. 5,000円未満	2. 5,000円～10,000円未満	3. 10,000円～20,000円未満	4. 20,000円～30,000円未満	5. 30,000円～50,000円未満	6. 50,000円以上	
1. 公務員	度数	7	3	7	1	0	0	18
	F5_職業の%	38.9%	16.7%	38.9%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 経営者・役員	度数	1	1	0	0	0	0	2
	F5_職業の%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 会社員 (事務系)	度数	36	31	16	5	31	0	119
	F5_職業の%	30.3%	26.1%	13.4%	4.2%	26.1%	0.0%	100.0%
4. 会社員 (技術系)	度数	8	12	1	1	2	0	24
	F5_職業の%	33.3%	50.0%	4.2%	4.2%	8.3%	0.0%	100.0%
5. 会社員 (その他)	度数	18	17	19	5	2	0	61
	F5_職業の%	29.5%	27.9%	31.1%	8.2%	3.3%	0.0%	100.0%
6. 自営業	度数	6	0	0	0	0	0	6
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
7. 自由業	度数	6	1	1	0	0	0	8
	F5_職業の%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8. 専業主婦	度数	74	27	7	4	1	0	113
	F5_職業の%	65.5%	23.9%	6.2%	3.5%	0.9%	0.0%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	58	25	10	1	1	0	95
	F5_職業の%	61.1%	26.3%	10.5%	1.1%	1.1%	0.0%	100.0%
10. 学生	度数	20	11	9	2	1	0	43
	F5_職業の%	46.5%	25.6%	20.9%	4.7%	2.3%	0.0%	100.0%
11. その他	度数	28	7	6	1	0	1	43
	F5_職業の%	65.1%	16.3%	14.0%	2.3%	0.0%	2.3%	100.0%
合計	度数	262	135	76	20	38	1	532
	F5_職業の%	49.2%	25.4%	14.3%	3.8%	7.1%	0.2%	100.0%

p < 0.05

Kruskal Wallis 検定

F5_職業	1 か月の洋服代	順位	
		度数	平均ランク
	1. 公務員	18	302.36
	2. 経営者・役員	2	230.75
	3. 会社員 (事務系)	119	338.13
	4. 会社員 (技術系)	24	289.83
	5. 会社員 (その他)	61	322.85
	6. 自営業	6	131.50
	7. 自由業	8	194.31
	8. 専業主婦	113	213.59
	9. パート・アルバイト	95	223.45
	10. 学生	43	271.14
	11. その他	43	223.73
	合計	532	

した職種では「自由業」が100%と突出しており、次いで「学生」の56.8%となったことから、「自由業」では「音楽芸能」への関心が特徴的に多いことがわかった。「旅行」を多く選択した職種は「公務員」78.9%と最も多く、次いで「会社員 (その他)」で63.9%となっており、選択なしが多かったのは「パートアルバイト」と「学生」であった。旅行に必要な「休日」や「費用」が安定していることが影響しているものと考えられる。



女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表28 職業\*衣服の流行をどう思うか

		衣服の流行をどう思うか						
		1. 大いに 関心があり、 流行の最先端 を取り入れて いる	2. 関心があ り、周りに 合わせて取 り入れている	3. あまり関心 はないが、 いちおう流 行を取り入 れている	4. 関心はな く、流行 は気にし ない	5. その他	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	3	5	3	8	0	19
		F5_職業の%	15.8%	26.3%	15.8%	42.1%	0.0%	100.0%
	2. 経営者・ 役員	度数	1	0	0	1	0	2
		F5_職業の%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員 (事務系)	度数	14	40	36	32	1	123
		F5_職業の%	11.4%	32.5%	29.3%	26.0%	0.8%	100.0%
	4. 会社員 (技術系)	度数	2	9	4	11	0	26
		F5_職業の%	7.7%	34.6%	15.4%	42.3%	0.0%	100.0%
	5. 会社員 (その他)	度数	5	23	22	11	0	61
		F5_職業の%	8.2%	37.7%	36.1%	18.0%	0.0%	100.0%
	6. 自営業	度数	0	1	2	2	1	6
		F5_職業の%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	100.0%
	7. 自由業	度数	0	2	2	4	0	8
		F5_職業の%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	6	38	31	41	1	117
		F5_職業の%	5.1%	32.5%	26.5%	35.0%	0.9%	100.0%
	9. パート・ アルバイト	度数	9	27	37	26	0	99
		F5_職業の%	9.1%	27.3%	37.4%	26.3%	0.0%	100.0%
	10. 学生	度数	8	13	11	12	0	44
		F5_職業の%	18.2%	29.5%	25.0%	27.3%	0.0%	100.0%
	11. その他	度数	0	13	9	24	1	47
		F5_職業の%	0.0%	27.7%	19.1%	51.1%	2.1%	100.0%
合計		度数	48	171	157	172	4	552
		F5_職業の%	8.7%	31.0%	28.4%	31.2%	0.7%	100.0%

p < 0.05

表29 職業\*現在の関心ごと\_ファッション全般

		ファッション全般			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	8	11	19
		F5_職業の%	42.1%	57.9%	100.0%
	2. 経営者・ 役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員 (事務系)	度数	62	61	123
		F5_職業の%	50.4%	49.6%	100.0%
	4. 会社員 (技術系)	度数	10	16	26
		F5_職業の%	38.5%	61.5%	100.0%
	5. 会社員 (その他)	度数	19	42	61
		F5_職業の%	31.1%	68.9%	100.0%
	6. 自営業	度数	4	2	6
		F5_職業の%	66.7%	33.3%	100.0%
	7. 自由業	度数	5	3	8
		F5_職業の%	62.5%	37.5%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	50	67	117
		F5_職業の%	42.7%	57.3%	100.0%
	9. パート・ アルバイト	度数	38	61	99
		F5_職業の%	38.4%	61.6%	100.0%
	10. 学生	度数	16	28	44
		F5_職業の%	36.4%	63.6%	100.0%
	11. その他	度数	30	17	47
		F5_職業の%	63.8%	36.2%	100.0%
合計		度数	243	309	552
		F5_職業の%	44.0%	56.0%	100.0%

p < 0.05

表30 職業\*現在の関心ごと\_美容メイク

		美容メイク			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	7	12	19
		F5_職業の%	36.8%	63.2%	100.0%
	2. 経営者・ 役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員 (事務系)	度数	70	53	123
		F5_職業の%	56.9%	43.1%	100.0%
	4. 会社員 (技術系)	度数	10	16	26
		F5_職業の%	38.5%	61.5%	100.0%
	5. 会社員 (その他)	度数	18	43	61
		F5_職業の%	29.5%	70.5%	100.0%
	6. 自営業	度数	2	4	6
		F5_職業の%	33.3%	66.7%	100.0%
	7. 自由業	度数	4	4	8
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	60	57	117
		F5_職業の%	51.3%	48.7%	100.0%
	9. パート・ アルバイト	度数	49	50	99
		F5_職業の%	49.5%	50.5%	100.0%
	10. 学生	度数	18	26	44
		F5_職業の%	40.9%	59.1%	100.0%
	11. その他	度数	28	19	47
		F5_職業の%	59.6%	40.4%	100.0%
合計		度数	267	285	552
		F5_職業の%	48.4%	51.6%	100.0%

p < 0.05

表31 職業\*現在の関心ごと\_音楽芸能

		音楽芸能			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	13	6	19
		F5_職業の%	68.4%	31.6%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	80	43	123
		F5_職業の%	65.0%	35.0%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	16	10	26
		F5_職業の%	61.5%	38.5%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	29	32	61
		F5_職業の%	47.5%	52.5%	100.0%
	6. 自営業	度数	4	2	6
		F5_職業の%	66.7%	33.3%	100.0%
	7. 自由業	度数	0	8	8
		F5_職業の%	0.0%	100.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	75	42	117
		F5_職業の%	64.1%	35.9%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	56	43	99
		F5_職業の%	56.6%	43.4%	100.0%
	10. 学生	度数	19	25	44
		F5_職業の%	43.2%	56.8%	100.0%
	11. その他	度数	20	27	47
		F5_職業の%	42.6%	57.4%	100.0%
合計		度数	314	238	552
		F5_職業の%	56.9%	43.1%	100.0%

p < 0.05

表32 職業\*現在の関心ごと\_旅行

		旅行			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	4	15	19
		F5_職業の%	21.1%	78.9%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	65	58	123
		F5_職業の%	52.8%	47.2%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	12	14	26
		F5_職業の%	46.2%	53.8%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	22	39	61
		F5_職業の%	36.1%	63.9%	100.0%
	6. 自営業	度数	3	3	6
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	7. 自由業	度数	4	4	8
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	64	53	117
		F5_職業の%	54.7%	45.3%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	63	36	99
		F5_職業の%	63.6%	36.4%	100.0%
	10. 学生	度数	25	19	44
		F5_職業の%	56.8%	43.2%	100.0%
	11. その他	度数	35	12	47
		F5_職業の%	74.5%	25.5%	100.0%
合計		度数	298	254	552
		F5_職業の%	54.0%	46.0%	100.0%

p < 0.05

表33 職業\*現在の関心ごと\_家庭育児

		家庭育児			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	14	5	19
		F5_職業の%	73.7%	26.3%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	96	27	123
		F5_職業の%	78.0%	22.0%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	23	3	26
		F5_職業の%	88.5%	11.5%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	48	13	61
		F5_職業の%	78.7%	21.3%	100.0%
	6. 自営業	度数	5	1	6
		F5_職業の%	83.3%	16.7%	100.0%
	7. 自由業	度数	5	3	8
		F5_職業の%	62.5%	37.5%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	49	68	117
		F5_職業の%	41.9%	58.1%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	75	24	99
		F5_職業の%	75.8%	24.2%	100.0%
	10. 学生	度数	40	4	44
		F5_職業の%	90.9%	9.1%	100.0%
	11. その他	度数	46	1	47
		F5_職業の%	97.9%	2.1%	100.0%
合計		度数	402	150	552
		F5_職業の%	72.8%	27.2%	100.0%

p < 0.05

表34 職業\*現在の関心ごと\_学問教育

		学問教育			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	11	8	19
		F5_職業の%	57.9%	42.1%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	107	16	123
		F5_職業の%	87.0%	13.0%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	22	4	26
		F5_職業の%	84.6%	15.4%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	50	11	61
		F5_職業の%	82.0%	18.0%	100.0%
	6. 自営業	度数	4	2	6
		F5_職業の%	66.7%	33.3%	100.0%
	7. 自由業	度数	4	4	8
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	100	17	117
		F5_職業の%	85.5%	14.5%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	84	15	99
		F5_職業の%	84.8%	15.2%	100.0%
	10. 学生	度数	33	11	44
		F5_職業の%	75.0%	25.0%	100.0%
	11. その他	度数	38	9	47
		F5_職業の%	80.9%	19.1%	100.0%
合計		度数	455	97	552
		F5_職業の%	82.4%	17.6%	100.0%

p < 0.05

「家庭育児」では、「専業主婦」のみが58.1%で選択しており、状況からは当然の結果となった。「学問教育」の選択はすべての職種で半数を超えず、最も多い職種は「自由業」50%、「公務員」42.1%であった。なお、子供の教育への関心を予想した「専業主婦」は14.5%、「学生」では25%と低い結果となった。「仕事」への関心でも、「公務員」や「会社員」などで高いと予想したものの関心が薄く、「自営業」「自由業」で、どちらも50%が選択している。このことから、「専業主婦は子供の教育」や「会社員は仕事」という日常の必然性にとらわれないものへの関心ごとが高いことが明らかとなった。

「衣服を買う時に重視すること」(表36～表40)は、「価格」がどの職種でも選択が多く、特に「自営業」では100%、「自由業」87.5%と経済面で重視していることが明確となった。「品質」では「自営業」83.3%、「自由業」62.5%、「公務員」52.6%が選択しており、商品に対して質の見極めをしているが、その他ではほとんど20～30%の選択となり品質への重要度が低い結果となった。また、「自由業」は「サイズ」や「素材」に関して重要視しており、購入時には多項目でのこだわりを持っていることが明らかとなった。なお、「目的場面」の選択はどの職種でも低い値となったが、「公務員」が31.6%と他職種と比較してやや多かったことは、公の仕事上の制約など、TPOに気を配る必要性があるのではないかと考えられる。

表35 職業\*現在の関心ごと\_仕事

F5_職業	仕事	仕事		合計
		選択なし	選択	
1. 公務員	度数	12	7	19
	F5_職業の%	63.2%	36.8%	100.0%
2. 経営者・役員	度数	2	0	2
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
3. 会社員(事務系)	度数	102	21	123
	F5_職業の%	82.9%	17.1%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	20	6	26
	F5_職業の%	76.9%	23.1%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	44	17	61
	F5_職業の%	72.1%	27.9%	100.0%
6. 自営業	度数	3	3	6
	F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
7. 自由業	度数	4	4	8
	F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
8. 専業主婦	度数	101	16	117
	F5_職業の%	86.3%	13.7%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	79	20	99
	F5_職業の%	79.8%	20.2%	100.0%
10. 学生	度数	44	0	44
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
11. その他	度数	44	3	47
	F5_職業の%	93.6%	6.4%	100.0%
合計	度数	455	97	552
	F5_職業の%	82.4%	17.6%	100.0%

p < 0.05

表36 職業\*衣服を買う時に重視すること\_価格

F5_職業	価格	価格		合計
		選択なし	選択	
1. 公務員	度数	4	15	19
	F5_職業の%	21.1%	78.9%	100.0%
2. 経営者・役員	度数	1	1	2
	F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
3. 会社員(事務系)	度数	50	73	123
	F5_職業の%	40.7%	59.3%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	9	17	26
	F5_職業の%	34.6%	65.4%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	12	49	61
	F5_職業の%	19.7%	80.3%	100.0%
6. 自営業	度数	0	6	6
	F5_職業の%	0.0%	100.0%	100.0%
7. 自由業	度数	1	7	8
	F5_職業の%	12.5%	87.5%	100.0%
8. 専業主婦	度数	24	93	117
	F5_職業の%	20.5%	79.5%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	19	80	99
	F5_職業の%	19.2%	80.8%	100.0%
10. 学生	度数	9	35	44
	F5_職業の%	20.5%	79.5%	100.0%
11. その他	度数	11	36	47
	F5_職業の%	23.4%	76.6%	100.0%
合計	度数	140	412	552
	F5_職業の%	25.4%	74.6%	100.0%

p < 0.05

表37 職業\*衣服を買う時に重視すること\_品質

		品質			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	9	10	19
		F5_職業の%	47.4%	52.6%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	96	27	123
		F5_職業の%	78.0%	22.0%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	20	6	26
		F5_職業の%	76.9%	23.1%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	37	24	61
		F5_職業の%	60.7%	39.3%	100.0%
	6. 自営業	度数	1	5	6
		F5_職業の%	16.7%	83.3%	100.0%
	7. 自由業	度数	3	5	8
		F5_職業の%	37.5%	62.5%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	84	33	117
		F5_職業の%	71.8%	28.2%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	81	18	99
		F5_職業の%	81.8%	18.2%	100.0%
	10. 学生	度数	33	11	44
		F5_職業の%	75.0%	25.0%	100.0%
	11. その他	度数	31	16	47
		F5_職業の%	66.0%	34.0%	100.0%
合計		度数	397	155	552
		F5_職業の%	71.9%	28.1%	100.0%

p < 0.05

表38 職業\*衣服を買う時に重視すること\_サイズ

		サイズ			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	8	11	19
		F5_職業の%	42.1%	57.9%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	87	36	123
		F5_職業の%	70.7%	29.3%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	16	10	26
		F5_職業の%	61.5%	38.5%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	25	36	61
		F5_職業の%	41.0%	59.0%	100.0%
	6. 自営業	度数	2	4	6
		F5_職業の%	33.3%	66.7%	100.0%
	7. 自由業	度数	3	5	8
		F5_職業の%	37.5%	62.5%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	63	54	117
		F5_職業の%	53.8%	46.2%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	59	40	99
		F5_職業の%	59.6%	40.4%	100.0%
	10. 学生	度数	26	18	44
		F5_職業の%	59.1%	40.9%	100.0%
	11. その他	度数	26	21	47
		F5_職業の%	55.3%	44.7%	100.0%
合計		度数	316	236	552
		F5_職業の%	57.2%	42.8%	100.0%

p < 0.05

表39 職業\*衣服を買う時に重視すること\_素材

		素材			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	11	8	19
		F5_職業の%	57.9%	42.1%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	89	34	123
		F5_職業の%	72.4%	27.6%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	22	4	26
		F5_職業の%	84.6%	15.4%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	38	23	61
		F5_職業の%	62.3%	37.7%	100.0%
	6. 自営業	度数	4	2	6
		F5_職業の%	66.7%	33.3%	100.0%
	7. 自由業	度数	2	6	8
		F5_職業の%	25.0%	75.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	83	34	117
		F5_職業の%	70.9%	29.1%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	80	19	99
		F5_職業の%	80.8%	19.2%	100.0%
	10. 学生	度数	36	8	44
		F5_職業の%	81.8%	18.2%	100.0%
	11. その他	度数	38	9	47
		F5_職業の%	80.9%	19.1%	100.0%
合計		度数	404	148	552
		F5_職業の%	73.2%	26.8%	100.0%

p < 0.05

表40 職業\*衣服を買う時に重視すること\_目的や場面

		目的場面			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	13	6	19
		F5_職業の%	68.4%	31.6%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	111	12	123
		F5_職業の%	90.2%	9.8%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	24	2	26
		F5_職業の%	92.3%	7.7%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	46	15	61
		F5_職業の%	75.4%	24.6%	100.0%
	6. 自営業	度数	6	0	6
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	7. 自由業	度数	6	2	8
		F5_職業の%	75.0%	25.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	106	11	117
		F5_職業の%	90.6%	9.4%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	88	11	99
		F5_職業の%	88.9%	11.1%	100.0%
	10. 学生	度数	38	6	44
		F5_職業の%	86.4%	13.6%	100.0%
	11. その他	度数	43	4	47
		F5_職業の%	91.5%	8.5%	100.0%
合計		度数	483	69	552
		F5_職業の%	87.5%	12.5%	100.0%

p < 0.05

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表41 職業\*衣服の買い方\_バーゲンやセール

		バーゲンセール			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	10	8	18
		F5_職業の%	55.6%	44.4%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	1	1	2
		F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	79	40	119
		F5_職業の%	66.4%	33.6%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	14	10	24
		F5_職業の%	58.3%	41.7%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	41	20	61
		F5_職業の%	67.2%	32.8%	100.0%
	6. 自営業	度数	2	4	6
		F5_職業の%	33.3%	66.7%	100.0%
	7. 自由業	度数	6	2	8
		F5_職業の%	75.0%	25.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	61	52	113
		F5_職業の%	54.0%	46.0%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	40	55	95
		F5_職業の%	42.1%	57.9%	100.0%
	10. 学生	度数	25	18	43
		F5_職業の%	58.1%	41.9%	100.0%
	11. その他	度数	17	26	43
		F5_職業の%	39.5%	60.5%	100.0%
合計		度数	296	236	532
		F5_職業の%	55.6%	44.4%	100.0%

p < 0.05

表42 職業\*衣服の買い方\_考えない

		考えない			
		選択なし	選択	合計	
F5_職業	1. 公務員	度数	17	1	18
		F5_職業の%	94.4%	5.6%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	99	20	119
		F5_職業の%	83.2%	16.8%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	23	1	24
		F5_職業の%	95.8%	4.2%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	58	3	61
		F5_職業の%	95.1%	4.9%	100.0%
	6. 自営業	度数	6	0	6
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	7. 自由業	度数	8	0	8
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	108	5	113
		F5_職業の%	95.6%	4.4%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	91	4	95
		F5_職業の%	95.8%	4.2%	100.0%
	10. 学生	度数	43	0	43
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
	11. その他	度数	41	2	43
		F5_職業の%	95.3%	4.7%	100.0%
合計		度数	496	36	532
		F5_職業の%	93.2%	6.8%	100.0%

p < 0.05

「衣服の買い方」(表41・表42)との関係では、「バーゲンやセール」と「考えない」で有意差があった。「バーゲンやセール」を過半数が選択したのは「自由業」と「パートアルバイト」と、節約志向から少しでも安価な時に購入するという傾向があった。また、「考えない」を選択したのは「経営者・役員」「自営業」「自由業」「学生」で0%となる購入行動が明確となった。その反面、「バーゲンやセール」を半数以上が選択しなかったのは「公務員」や「会社員」であり、「考えない」でも「会社員(事務系)」だけが16.8%も選択している。これらから見て、給与所得者は収入が安定しているため節約だけにこだわらない意識が、わずかに表れているものの、どの職種であっても何らかの買い方を考えて購入していることが判明した。

「衣服の処分方法」(表43～表45)との関連では、特に「あげる」と「リサイクルショップで売る」に有意差があった。「自営業」60.0%と「公務員」42.9%の順で選択しているが、他の職種では選択なしが多くなっている。特に、「会社員(事務系)」では8.1%と最も低い結果となった。「リサイクルショップ」を選択したのは「自営業」で100%であったが、他の職種では「会社員(その他)」が44.2%、次いで「専業主婦」41.7%、「パート・アルバイト」40.2%と続いている。選択なしで最も多かったのは「会社員(技術系)」の85%である。

表43 職業\*衣服の処分方法\_あげる

F5_職業		あげる		
		選択なし	選択	合計
1. 公務員	度数	8	6	14
	F5_職業の%	57.1%	42.9%	100.0%
2. 経営者・役員	度数			
	F5_職業の%			
3. 会社員(事務系)	度数	91	8	99
	F5_職業の%	91.9%	8.1%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	16	4	20
	F5_職業の%	80.0%	20.0%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	37	6	43
	F5_職業の%	86.0%	14.0%	100.0%
6. 自営業	度数	2	3	5
	F5_職業の%	40.0%	60.0%	100.0%
7. 自由業	度数	5	1	6
	F5_職業の%	83.3%	16.7%	100.0%
8. 専業主婦	度数	76	20	96
	F5_職業の%	79.2%	20.8%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	66	16	82
	F5_職業の%	80.5%	19.5%	100.0%
10. 学生	度数	16	11	27
	F5_職業の%	59.3%	40.7%	100.0%
11. その他	度数	23	11	34
	F5_職業の%	67.6%	32.4%	100.0%
合計	度数	340	86	426
	F5_職業の%	79.8%	20.2%	100.0%

p < 0.05

表44 職業\*衣服の処分方法\_リサイクルショップ

F5_職業		リサイクルショップ		
		選択なし	選択	合計
1. 公務員	度数	9	5	14
	F5_職業の%	64.3%	35.7%	100.0%
2. 経営者・役員	度数			
	F5_職業の%			
3. 会社員(事務系)	度数	73	26	99
	F5_職業の%	73.7%	26.3%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	17	3	20
	F5_職業の%	85.0%	15.0%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	24	19	43
	F5_職業の%	55.8%	44.2%	100.0%
6. 自営業	度数	0	5	5
	F5_職業の%	0.0%	100.0%	100.0%
7. 自由業	度数	5	1	6
	F5_職業の%	83.3%	16.7%	100.0%
8. 専業主婦	度数	56	40	96
	F5_職業の%	58.3%	41.7%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	49	33	82
	F5_職業の%	59.8%	40.2%	100.0%
10. 学生	度数	20	7	27
	F5_職業の%	74.1%	25.9%	100.0%
11. その他	度数	26	8	34
	F5_職業の%	76.5%	23.5%	100.0%
合計	度数	279	147	426
	F5_職業の%	65.5%	34.5%	100.0%

p < 0.05

表45 職業\*衣服の処分方法\_その他

F5_職業		その他		
		選択なし	選択	合計
1. 公務員	度数	14	0	14
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
2. 経営者・役員	度数			
	F5_職業の%			
3. 会社員(事務系)	度数	97	2	99
	F5_職業の%	98.0%	2.0%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	20	0	20
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	43	0	43
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
6. 自営業	度数	4	1	5
	F5_職業の%	80.0%	20.0%	100.0%
7. 自由業	度数	6	0	6
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
8. 専業主婦	度数	96	0	96
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	79	3	82
	F5_職業の%	96.3%	3.7%	100.0%
10. 学生	度数	27	0	27
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
11. その他	度数	34	0	34
	F5_職業の%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	420	6	426
	F5_職業の%	98.6%	1.4%	100.0%

p < 0.05

表46 職業\*衣服の処分理由\_サイズが合わない

F5_職業		サイズが合わない		
		選択なし	選択	合計
1. 公務員	度数	8	6	14
	F5_職業の%	57.1%	42.9%	100.0%
2. 経営者・役員	度数			
	F5_職業の%			
3. 会社員(事務系)	度数	74	25	99
	F5_職業の%	74.7%	25.3%	100.0%
4. 会社員(技術系)	度数	15	5	20
	F5_職業の%	75.0%	25.0%	100.0%
5. 会社員(その他)	度数	33	10	43
	F5_職業の%	76.7%	23.3%	100.0%
6. 自営業	度数	1	4	5
	F5_職業の%	20.0%	80.0%	100.0%
7. 自由業	度数	3	3	6
	F5_職業の%	50.0%	50.0%	100.0%
8. 専業主婦	度数	59	37	96
	F5_職業の%	61.5%	38.5%	100.0%
9. パート・アルバイト	度数	53	29	82
	F5_職業の%	64.6%	35.4%	100.0%
10. 学生	度数	15	12	27
	F5_職業の%	55.6%	44.4%	100.0%
11. その他	度数	16	18	34
	F5_職業の%	47.1%	52.9%	100.0%
合計	度数	277	149	426
	F5_職業の%	65.0%	35.0%	100.0%

p < 0.05

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表47 職業\*中古衣料をどう思うか

		中古衣料をどう思うか					合計	
		1. 大いに抵抗がある	2. 少し抵抗がある	3. あまりない	4. 全くない	5. どちらもいえない		
F5_職業	1. 公務員	度数	3	8	4	4	0	19
		F5_職業の%	15.8%	42.1%	21.1%	21.1%	0.0%	100.0%
	2. 経営者・役員	度数	2	0	0	0	0	2
		F5_職業の%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	3. 会社員(事務系)	度数	28	26	30	15	24	123
		F5_職業の%	22.8%	21.1%	24.4%	12.2%	19.5%	100.0%
	4. 会社員(技術系)	度数	4	13	3	3	3	26
		F5_職業の%	15.4%	50.0%	11.5%	11.5%	11.5%	100.0%
	5. 会社員(その他)	度数	13	28	12	7	1	61
		F5_職業の%	21.3%	45.9%	19.7%	11.5%	1.6%	100.0%
	6. 自営業	度数	0	2	2	2	0	6
		F5_職業の%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
	7. 自由業	度数	2	1	3	1	1	8
		F5_職業の%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	100.0%
	8. 専業主婦	度数	22	42	28	17	8	117
		F5_職業の%	18.8%	35.9%	23.9%	14.5%	6.8%	100.0%
	9. パート・アルバイト	度数	17	38	19	14	11	99
		F5_職業の%	17.2%	38.4%	19.2%	14.1%	11.1%	100.0%
	10. 学生	度数	7	22	10	5	0	44
		F5_職業の%	15.9%	50.0%	22.7%	11.4%	0.0%	100.0%
	11. その他	度数	6	19	11	6	5	47
		F5_職業の%	12.8%	40.4%	23.4%	12.8%	10.6%	100.0%
合計		度数	104	199	122	74	53	552
		F5_職業の%	18.8%	36.1%	22.1%	13.4%	9.6%	100.0%

p < 0.05

「衣服の処分理由」(表46)では「サイズが合わない」で有意差が見られたが、選択した「自営業」80%との関連の理由は不明である。

「中古衣料をどう思うか」(表47)との関連では「大いに抵抗がある」で「経営者・役員」の100%が選択しており、職業柄自尊心により中古衣料に否定的な様子がうかがえる。その他、「大いに抵抗がある」と「少し抵抗がある」を合計して「学生」が65.9%と多く、若くても中古衣料に抵抗を示す傾向が明らかとなった。全体からは「自営業」や「自由業」が抵抗の少ない職種としてあげられるが対象数が少数であったため、主観的な理由も加味する必要を感じている。

#### 4-6-3 未既婚との関連

「衣服の買い方」(表48)で「未婚」が「考えない」を選択した割合が「既婚」を上回っており、買い方にこだわりを持たない層が多いことがわかった。

「衣服のリサイクルについてどう思うか」(表49)との関連では、「関心がある」を軸とした意識は「未婚」より「既婚」が多く、さらに「実践している」を軸とした行動においても「未婚」より「既婚」が多い結果となった。なお、未婚の「実践するつもりはない」12.1%と「知らなくてよい」では19.5%の合わせて31.6%が、また「既

表48 未既婚\*衣服の買い方\_考えない

		考えない		合計	
		選択なし	選択		
F6_未既婚	1. 未婚	度数	267	28	295
		F6_未既婚の%	90.5%	9.5%	100.0%
	2. 既婚	度数	229	8	237
		F6_未既婚の%	96.6%	3.4%	100.0%
合計		度数	496	36	532
		F6_未既婚の%	93.2%	6.8%	100.0%

p < 0.05

表49 未既婚\*衣服のリサイクルについてどう思うか

		衣服のリサイクルについてどう思うか							合計	
		1. 関心はあり、 できるだけ リサイクル を実践して いる	2. 関心はある が、実践し ていないの でこれから したい	3. 関心はある が、実践す るつもりは ない	4. 今は関心は ないが、こ れから実践 したい	5. 今は知らな いので、こ れから知り たい	6. 知らなく てよい	7. その他		
F6_未既婚	1. 未婚	度数	72	87	37	25	25	60	1	307
		F6_未既婚の%	23.5%	28.3%	12.1%	8.1%	8.1%	19.5%	0.3%	100.0%
	2. 既婚	度数	97	71	27	11	14	24	1	245
		F6_未既婚の%	39.6%	29.0%	11.0%	4.5%	5.7%	9.8%	0.4%	100.0%
合計		度数	169	158	64	36	39	84	2	552
		F6_未既婚の%	30.6%	28.6%	11.6%	6.5%	7.1%	15.2%	0.4%	100.0%

p < 0.05

婚」では「未婚」よりは少ないものの同20.8%となりリサイクルへの意識が低いことが明らかとなった。今後、リサイクル率を上げるためにはこれらの層をどのように分析し対応できるかが課題となる。

#### 4-6-4 一か月で使えるお金との関連

「一か月の洋服代」(表50)との関連はスピアマン順位相関係数でも、一か月で使えるお金が多い人ほど一か月の洋服代が高い結果であった。

#### 4-6-5 衣服の流行意識との関連

「衣服をどこで買いますか」(表51～表55)で「関心があり流行を取り入れている」では「ファッションビル」を半数以上が選択しており、「関心がなく流行を取り入れていない」では68.2%が「ファッションビル」を選択していなかった。また、「スーパー」「セレクトショップ」「個人商店」「通販」は流行の関心の有無に関わらず選択者は少数であったが、「流行に関心があり、流行の最先端を取り入れている」と答えた層が全ての購入先において選択数が多いという結果であった。このことは、流行に関心がある層は、購入機会が多いことや目的に合わせて購入先を幅広く捉えている傾向があるためと思われる。

「一か月の洋服代」(表56)は、流行に関心が高いほど一か月の洋服代も高額になる



女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表50 1か月で使えるお金\*1か月の洋服代

		1か月の洋服代						合計	
		1. 5,000円未満	2. 5,000円～10,000円未満	3. 10,000円～20,000円未満	4. 20,000円～30,000円未満	5. 30,000円～50,000円未満	6. 50,000円以上		
1か月で使えるお金	1. 5,000円未満	度数	76	7	2	0	2	0	87
		Q3_1か月で使えるお金の%	87.4%	8.0%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	100.0%
2. 5,000円～10,000円未満		度数	78	19	2	2	0	0	101
		Q3_1か月で使えるお金の%	77.2%	18.8%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 10,000円～30,000円未満		度数	70	63	27	2	0	0	162
		Q3_1か月で使えるお金の%	43.2%	38.9%	16.7%	1.2%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 30,000円～50,000円未満		度数	25	29	25	11	1	0	91
		Q3_1か月で使えるお金の%	27.5%	31.9%	27.5%	12.1%	1.1%	0.0%	100.0%
5. 50,000円～100,000円未満		度数	6	11	14	3	12	1	47
		Q3_1か月で使えるお金の%	12.8%	23.4%	29.8%	6.4%	25.5%	2.1%	100.0%
6. 100,000円～150,000円未満		度数	6	5	5	2	23	0	41
		Q3_1か月で使えるお金の%	14.6%	12.2%	12.2%	4.9%	56.1%	0.0%	100.0%
7. 150,000円以上		度数	1	1	1	0	0	0	3
		Q3_1か月で使えるお金の%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計		度数	262	135	76	20	38	1	532
		Q3_1か月で使えるお金の%	49.2%	25.4%	14.3%	3.8%	7.1%	0.2%	100.0%

p < 0.05

相関

		Q3_1か月で使えるお金		Q8_1か月の洋服代	
Spearmanのロー	Q3_1か月で使えるお金	相関係数	1.000	0.579	
		有意確率(両側)		0.000	
		度数	532	532	
	Q8_1か月の洋服代	相関係数	0.579	1.000	
		有意確率(両側)	0.000		
		度数	532	532	

表51 衣服の流行をどう思うか\*あなたは衣服をどこで買いますか\_ファッションビル

		ファッションビル		合計	
		選択なし	選択		
衣服の流行をどう思うか	1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	22	25	47
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	46.8%	53.2%	100.0%
2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている		度数	73	97	170
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	42.9%	57.1%	100.0%	
3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている		度数	96	61	157
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	61.1%	38.9%	100.0%	
4. 関心はなく、流行は気にしない		度数	105	49	154
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	68.2%	31.8%	100.0%	
5. その他		度数	2	2	4
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	50.0%	50.0%	100.0%	
合計		度数	298	234	532
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	56.0%	44.0%	100.0%	

p < 0.05

表52 衣服の流行をどう思うか\*あなたは衣服をどこで買いますか\_スーパー

		スーパー		合計	
		選択なし	選択		
衣服の流行をどう思うか	1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	31	16	47
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	66.0%	34.0%	100.0%
	2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	157	13	170
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	92.4%	7.6%	100.0%
	3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	148	9	157
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	94.3%	5.7%	100.0%
	4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	136	18	154
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	88.3%	11.7%	100.0%
	5. その他	度数	4	0	4
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	476	56	532	
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	89.5%	10.5%	100.0%	

p < 0.05

表53 衣服の流行をどう思うか\*あなたは衣服をどこで買いますか\_セレクトショップ

		セレクトショップ		合計	
		選択なし	選択		
衣服の流行をどう思うか	1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	33	14	47
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	70.2%	29.8%	100.0%
	2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	140	30	170
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	82.4%	17.6%	100.0%
	3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	143	14	157
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	91.1%	8.9%	100.0%
	4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	134	20	154
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	87.0%	13.0%	100.0%
	5. その他	度数	3	1	4
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	75.0%	25.0%	100.0%
合計	度数	453	79	532	
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	85.2%	14.8%	100.0%	

p < 0.05

表54 衣服の流行をどう思うか\*あなたは衣服をどこで買いますか\_個人商店

		個人商店		合計	
		選択なし	選択		
衣服の流行をどう思うか	1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	38	9	47
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	80.9%	19.1%	100.0%
	2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	165	5	170
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	97.1%	2.9%	100.0%
	3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	152	5	157
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	96.8%	3.2%	100.0%
	4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	152	2	154
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	98.7%	1.3%	100.0%
	5. その他	度数	4	0	4
		Q5_衣服の流行をどう思うかの%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	511	21	532	
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	96.1%	3.9%	100.0%	

p < 0.05

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表55 衣服の流行をどう思うか\*あなたは衣服をどこで買いますか\_カタログ通販

衣服の流行をどう思うか		カタログ通販		合計
		選択なし	選択	
1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	38	9	47
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	80.9%	19.1%	100.0%
2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	164	6	170
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	96.5%	3.5%	100.0%
3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	150	7	157
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	95.5%	4.5%	100.0%
4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	144	10	154
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	93.5%	6.5%	100.0%
5. その他	度数	3	1	4
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	75.0%	25.0%	100.0%
合計	度数	499	33	532
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	93.8%	6.2%	100.0%

p < 0.05

表56 衣服の流行をどう思うか\*1か月の洋服代

衣服の流行をどう思うか		1か月の洋服代						合計
		1. 5,000円未満	2. 5,000円～10,000円未満	3. 10,000円～20,000円未満	4. 20,000円～30,000円未満	5. 30,000円～50,000円未満	6. 50,000円以上	
1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	度数	8	11	12	7	9	0	47
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	17.0%	23.4%	25.5%	14.9%	19.1%	0.0%	100.0%
2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	56	61	37	9	6	1	170
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	32.9%	35.9%	21.8%	5.3%	3.5%	0.6%	100.0%
3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	93	33	16	2	13	0	157
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	59.2%	21.0%	10.2%	1.3%	8.3%	0.0%	100.0%
4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	102	29	11	2	10	0	154
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	66.2%	18.8%	7.1%	1.3%	6.5%	0.0%	100.0%
5. その他	度数	3	1	0	0	0	0	4
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	262	135	76	20	38	1	532
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%	49.2%	25.4%	14.3%	3.8%	7.1%	0.2%	100.0%

p < 0.05

Kruskal Wallis 検定

衣服の流行をどう思うか	順位	度数	平均ランク	検定統計量 <sup>a,b</sup>	
				カイ2乗	漸近有意確率
1か月の洋服代	1. 大いに関心があり、流行の最先端を取り入れている	47	380.96	64.796	0.000
	2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	170	303.33	4	
	3. あまり関心はないが、一応流行を取り入れている	157	240.24		
	4. 関心はなく、流行は気にしない	154	219.91		
	5. その他	4	181.13		
合計		532			

a. Kruskal Wallis 検定  
b. グループ化変数: Q5\_衣服の流行をどう思うか

表57 衣服の流行をどう思うか\*中古衣料をどう思うか

		中古衣料をどう思うか					合計	
		1. 大いに抵抗がある	2. 少し抵抗がある	3. あまりない	4. 全くない	5. どちらともいえない		
衣服の流行をどう思うか	1. 大いに興味があり、流行の最先端を取り入れている	度数	12	17	8	10	1	48
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		25.0%	35.4%	16.7%	20.8%	2.1%	100.0%
	2. 関心があり、周りに合わせて取り入れている	度数	28	71	54	13	5	171
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		16.4%	41.5%	31.6%	7.6%	2.9%	100.0%
	3. あまり関心はないが、いちおう流行を取り入れている	度数	29	60	33	18	17	157
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		18.5%	38.2%	21.0%	11.5%	10.8%	100.0%
	4. 関心はなく、流行は気にしない	度数	35	49	26	33	29	172
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		20.3%	28.5%	15.1%	19.2%	16.9%	100.0%
5. その他	度数	0	2	1	0	1	4	
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	100.0%
合計	度数	104	199	122	74	53	552	
	Q5_衣服の流行をどう思うかの%		18.8%	36.1%	22.1%	13.4%	9.6%	100.0%

p < 0.05

結果が見てとれ、「関心がなく流行を気にしない」では「5,000円未満」が66.2%を占めており、低額となっている。

「中古衣料をどう思うか」(表57)では、全ての意識の層で「少し抵抗がある」と「大いに抵抗がある」を合わせた数が「あまりない」と「全くない」の合計数を上回る結果となった。しかし、関心のある層の関心の無い層よりも抵抗感が少ない傾向も若干見られることから、流行は新品だけでなく中古であっても流行として捉えられていることが興味深い。

#### 4-6-6 中古衣料の意識との関連

「中古衣料の売買経験」(表58)では、「売買」経験者は中古衣料を着ることに「抵抗がない」と62.7%が回答したのに対し、「売却のみ」は77%で抵抗を感じており、売却はするが自らは着たくないと考えている。「売買どちらもない」も63.1%が抵抗を感じ、「どちらともいえない」と23.5%が答えるなど中古衣料に対して関心の薄いことや「購入のみ」経験者は「少し抵抗がある」と思いながらも購入している結果となった。

#### 4-6-7 クロス集計のまとめ

いくつかの項目を、主に消費者の属性や意識を軸としながら集計し考察した内容をまとめた結果は次の通りである。

地域を軸にした関心事の選択項目の地域差において、四国や中部などで多く、近畿などは選択項目が少ない結果となった。また、職業との関連は「関心事」「1か月の

女性の衣服の購入から廃棄に関わる現状と意識について

表58 中古衣料の売買\*中古衣料をどう思うか

		中古衣料をどう思うか					合計	
		1. 大いに抵抗がある	2. 少し抵抗がある	3. あまりない	4. 全くない	5. どちらともいえない		
中古衣料の売買	1. 売ったり買ったりしたことがある	度数	17	48	67	52	6	190
		Q14_中古衣料の売買の%	8.9%	25.3%	35.3%	27.4%	3.2%	100.0%
	2. 売ったことはないが買ったことはない	度数	39	71	22	7	4	143
		Q14_中古衣料の売買の%	27.3%	49.7%	15.4%	4.9%	2.8%	100.0%
	3. 買ったことはあるが売ったことはない	度数	7	27	18	10	8	70
		Q14_中古衣料の売買の%	10.0%	38.6%	25.7%	14.3%	11.4%	100.0%
	4. どちらもない	度数	41	53	15	5	35	149
		Q14_中古衣料の売買の%	27.5%	35.6%	10.1%	3.4%	23.5%	100.0%
合計		度数	104	199	122	74	53	552
		Q14_中古衣料の売買の%	18.8%	36.1%	22.1%	13.4%	9.6%	100.0%

p < 0.05

表59 衣服のリサイクルについてどう思うか\*衣服のリサイクルについてどこから知ったか\_その他

		その他		合計	
		選択なし	選択		
衣服のリサイクルについてどう思うか	1. 関心はあり、できるだけリサイクルを実践している	度数	165	4	169
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	97.6%	2.4%	100.0%
	2. 関心はあるが、実践していないのでこれからしたい	度数	155	3	158
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	98.1%	1.9%	100.0%
	3. 関心はあるが、実践するつもりはない	度数	63	1	64
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	98.4%	1.6%	100.0%
	4. 今は関心はないが、これから実践したい	度数	36	0	36
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	100.0%	0.0%	100.0%
	5. 今は知らないなので、これから知りたい	度数	0	0	
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	0.0%	0.0%	
	6. 知らなくてよい	度数	0	0	
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	0.0%	0.0%	
	7. その他	度数	1	1	2
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	50.0%	50.0%	100.0%
合計		度数	420	9	429
		Q15_衣服のリサイクルについてどう思うかの%	97.9%	2.1%	100.0%

p < 0.05

洋服代」「流行意識」「衣服の購入行動」など多くの項目で有意差が認められた。特に公務員や会社員など社会や集団の中で就労する職種では見栄えを気にしてか衣服や流行に対しての意識が高く、安定した給与収入もあることから支出が高額になっていた。その他では、1か月で使えるお金が高く、流行に関心が高いほど洋服代が高く、どちらも低ければ「5,000円未満が大半を占めていた。なお、中古衣服に対する意識では、公務員は職業柄リサイクルを推進する側であるため高く、会社員では低いことが明らかとなり、学生の中古衣服への抵抗感が高いことから、若者は「古着ファッションを好む」というイメージを覆す結果となった。

また、リサイクルに関する意識や実践については、既婚が未婚を上回って高く、予想通り未婚では低い結果となったが、特に未婚の31.6%が「知る必要」も「実践する必要」も感じていないことが問題として明らかとなった。

なお、「衣服のリサイクルについてどう思うか」と「衣服のリサイクルについてどこから知ったか」の関連については「その他」で有意差があったものの少数であり、その内容については不明であった。

## 5. 考察と今後の課題

アンケート調査の結果から、回答者の生活の現状と、衣服の購入から廃棄に至るまでの行動や意識は概ね次のような傾向を示している。

ライフスタイルでの意識は自分自身の興味を主体にし生活を楽しみたいと思っている。流行などにはそれほど関心はないものの、周りに合わせる程度に取り入れており、職種による差はあるものの、むしろ限られた家計の中で、状況や必要に応じた衣生活を現実的に過ごしている中で安価な衣服を購入している。この状況から回答者にとってファストファッションは今やなくてはならないマーケットであり、大量生産を容認せざるを得ない状況が見て取れる。しかし、リサイクルに対する意識や実践力はまだまだ未熟であると言わざるを得ず、幼少からの家庭での習慣や考え方を少しずつ変えていくとともに、一方で法的な規制を整備することも避けて通ることはできないのではないかと考える。特に、産業界での営利的手法と教育界の間では、目的や立場の相違から対立することもあるが、確かな成果を出すためには、共に考え、産官学の役割を明確にして、各々の立場でできることを互いに理解し協力することが重要と考える。教育現場では、まず学生のリサイクル意識向上のために、衣服関連授業において学生自身が考えて行動できるように指導内容を整えたいと考えている。なお、調査結果は今回の回答対象者の現状であることや、残差分析に至らなかったこともあり、今後はより本格的な解明の必要を感じている。その上で、産業界や自治体、そして消費者と教育機関がそれぞれ問題意識を持ち、改革に向けて各々の立場でできることを行動に移す必要を訴えていきたい。

### 注

- 1) 一般社団法人 廃棄物資源循環学会学会誌『衣類とごみ—おしゃれと環境』平成22年5月第21巻 第3号
- 2) 環境省『平成26年度 使用済製品等のリユース促進事業研究会報告書』平成26年9月
- 3) 中小企業基盤整備機構『平成26年度 使用済製品等のリユース促進事業研究会報告書「日本の膨大な衣服廃棄量—年間33億着！」』平成26年
- 4) 引越文化研究所「日独ミセスのリサイクル意識と生活技能比較調査」(<http://www.the0123.com/kenkyu/vol7.html>) 2018.11